

2025年度 授業コード: 22116800

授業科目	精神保健福祉の原理 I				実務家教員担当科目	○	
単位	2	履修	選択	開講年次	2	開講時期	前期
担当教員	梶原 浩介						
授業概要	<p>本講義では、精神保健福祉士が国家資格化される以前からの精神医学ソーシャルワークの発展と継承を踏まえ、精神保健福祉士の専門性を確立する上で、基盤となる精神保健福祉に関する法律や制度の変化、そして、歴史を学ぶ過程のなかで「なぜ精神保健福祉士が必要となったのか」といった福祉専門職としての存在意義についても教授する。また、精神保健福祉士の視点や考え方、行動について学び、誰しもがメンタルヘルス(こころの健康)を保ち、また不調を改善して自分の意思に基づいた主体的な生活を送れるようなソーシャルワーク実践について、実務家教員として精神科病院や学校等の現場を通して捉えた事例や福祉教材等を活用して受講する学生に提供することで、精神保健福祉士(メンタルヘルスソーシャルワーカー)としての考え方や価値等を伝える。その際、視聴覚教材の視聴や事例検討、学生同士のグループディスカッションなどを通じて理解を深めることとする。</p>						
授業形態	対面授業		授業方法	<p>対面授業のテーマに基づき、反転授業、グループワークなどを実施する。また、ICTを活用した双方向型授業(Google フォームなどによる学習内容の確認等)、自主学習支援(クラスルームによる資料配信等)を実施する。</p>			
学生が達成すべき行動目標							
標準的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「障害者」に対する思想や障害者の社会的立場の変遷から、障害者福祉の基本的枠組み(理念・視点・関係性)について理解する。 2. 精神保健福祉士が対象とする「精神障害者」の定義とその障害特性を構造的に理解するとともに、精神障害者の生活実態について学ぶ。 3. 精神疾患や精神障害をもつ当事者の社会的立場や処遇内容の変遷を踏まえ、それに対する問題意識をもつ価値観を体得する。 4. 精神障害者へのかかわりについて、精神医学ソーシャルワーカーが構築してきた固有の価値を学び、精神保健福祉士の存在意義を理解して職業的アイデンティティの基礎を築く。 5. 現在の精神保健福祉士の基本的枠組み(理念・視点・関係性)と倫理綱領に基づく職責について理解する。 6. 精神保健福祉士を規定する法律と倫理綱領を把握し、求められる機能や役割を理解する。 7. 近年の精神保健福祉士の動向を踏まえ、精神保健福祉士の職域と業務特性を理解する。 						
理想的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「障害者」に対する思想や障害者の社会的立場の変遷から、障害者福祉の基本的枠組み(理念・視点・関係性)について説明できる。 2. 精神保健福祉士が対象とする「精神障害者」の定義とその障害特性を構造的に理解するとともに、精神障害者の生活実態について説明できる。 3. 精神疾患や精神障害をもつ当事者の社会的立場や処遇内容の変遷を踏まえ、それに対する問題意識をもつ価値観を説明できる。 4. 精神障害者へのかかわりについて、精神医学ソーシャルワーカーが構築してきた固有の価値を学び、精神保健福祉士の存在意義を理解して職業的アイデンティティの基礎を説明できる。 						

評価方法・評価割合											
評価方法		評価割合（数値）					備考				
試験		80									
小テスト											
レポート		10									
発表（口頭、プレゼンテーション）											
レポート外の提出物											
その他		10					発言や質問、参加姿勢等				
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	-	ナンバリング	WE21303J
学習課題（予習・復習）										1回の目安時間（時間）	
授業内外で学んだことなどについて、ノートにまとめ、関連する領域の文献を読み、授業内容の理解を深める。また、学習内容との関連に注目して、生活の中にある精神保健福祉について理解を深める。										4	
授業計画											
第1回	<p>オリエンテーション-こころの健康課題と精神保健福祉士の仕事をイメージしよう-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業の概要、到達目標、各回の進行内容や進め方等について説明します。 ・こころの健康課題(メンタルヘルスの課題)とそれを支える精神保健福祉士の仕事について解説します。 										
第2回	<p>障害者福祉の理念と歴史的展開① -障害の捉え方と障害者福祉の理念-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害の概念、これまでの支援施策の歴史的な展開等を通して、日本の障害者福祉の理念等について解説します。 										
第3回	<p>障害者福祉の理念と歴史的展開② -精神障害者福祉の歴史的展開-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉領域より、メンタルヘルスの課題を抱える者と支える家族に対する法制度の動向と課題について解説します。 										
第4回	<p>精神障害と精神障害者の概念①-精神障害者の定義と障害特性、ICF-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉法における「精神障害者」の位置づけ、各種法制度の「障害者」の位置づけについて解説します。 ・ICF(国際生活機能分類)の概要と精神保健福祉士の視点について解説します。 										
第5回	<p>精神障害と精神障害者の概念②-精神障害の理解と支援にかかわる新たな潮流-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会構成主義とナラティブ・アプローチについて解説します。 ・外在化とオープンダイアログについて体験し理解を深めます。 										
第6回	<p>精神障害者の排除と障壁をめぐる歴史と構造① -諸外国の歴史-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・諸外国の歴史を通じて、メンタルヘルスの課題を抱える者・家族等の処遇、精神保健運動、人権保障に関する国際的な取り組みについて解説します。 										
第7回	<p>精神障害者の排除と障壁をめぐる歴史と構造① -我が国(日本)の歴史-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の歴史を通じて、精神保健福祉法制度の成立過程、その過程で生じた事件や問題からメンタルヘルスの課題を抱える者・家族等の処遇、課題について解説します。 										

	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的な背景を基に、精神保健福祉士がもつべき視点と留意点について解説します。
第 8 回	<p>精神障害者の排除と障壁をめぐる歴史と構造③ -社会的障壁とその克服の取り組み-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神障害に対する差別・偏見、排除と障壁の歴史にみる精神保健福祉士が果たす役割と課題等について説明します。
第 9 回	<p>精神障害者の生活特性① -精神科医療における生活の影響、家族の状況-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の精神科医療の特異性、精神科医療による生活への影響等について解説します。 ・メンタルヘルスの課題を抱える者の生活特性と支援の展開について解説します。 ・保護者制度(精神障害者家族の位置づけ)の歴史と精神保健福祉士に求められる視点・役割について解説します。
第 10 回	<p>精神障害者の生活特性② -精神障害者の社会生活の実際と新たな課題-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルスの課題を抱える者の社会生活の実際と新たな課題等について解説します。
第 11 回	<p>精神保健福祉の原理①-原理が培われた過程-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原理の概要、精神保健福祉領域のソーシャルワーカーの歴史等を通じて原理が培われた過程を解説します。
第 12 回	<p>精神保健福祉の原理②-精神保健福祉士による価値・原理-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「Y 問題」などから精神保健福祉士としての価値・原理について解説します。
第 13 回	<p>精神保健福祉の原理③-精神保健福祉士による実践の視野や視点-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わが国が目指すソーシャルワーカーの方向性について解説します。
第 14 回	<p>精神保健福祉の原理④-援助における関係性-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉士として求められる、価値・倫理、求められる援助技術等について解説します。
第 15 回	<p>精神保健福祉士の役割と機能-まとめ-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉士の役割と機能について解説します。 ・授業の総合的なまとめを行います
テキスト	<ul style="list-style-type: none"> ・最新 精神保健福祉士養成講座 5 「精神保健福祉の原理」 中央法規 ISBN : 978-4-8058-8256-6 ・適宜、レジュメ資料を配布する。
参考図書・教材 / データベース・雑誌等の紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・参考文献、資料等は講義の際に適宜、情報提供を行う。
課題に対するフィードバックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・対面授業のテーマに基づき、グループワークなどを行い、授業資料等で振り返る。また、ICT を使用して、回答例の提示や自主学習のための資料等を配信する。
学生へのメッセージ・コメント	<p>精神保健福祉領域に興味関心を持って、様々な情報にアクセスし視野を広げること。これまでの社会福祉や精神保健福祉関連項目について、復習してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉の歴史に関する基盤を学ぶ科目です。 ・わからない用語について自分で調べるなどの予習を行ってください。

